

2022年度募集



交換留学の手引き



福岡大学国際センター



人をつくり、時代を拓く。

福岡大学

目次

福岡大学の留学制度について	1
交換留学について	1
出願資格について	3
語学学習について	4
2022年度交換留学（派遣）プログラム募集要領	8
応募方法と選考について	12
交換留学生に選抜されたら	14
留学生活における危機管理	15
留学中の学生生活	16
交換留学実施協定校一覧	19

掲載しているプログラムのお問い合わせは、国際センター事務室（1号館1階）
にお気軽にご連絡ください。

TEL: 092-871-6631（内線2163）

E-mail: kokusai@adm.fukuoka-u.ac.jp

国際センターの公式LINEを開設しました！国際センターで実施
するプログラムの情宣を行っていく予定です。QRコードからと
もだち登録をお願いします！



福岡大学の留学制度について

本学の留学制度には交換留学と認定留学の二種類があります。いずれも本学に在籍したままで留学することができ、また留学先で履修した科目は、本学で単位認定が可能です。

それぞれの留学制度の趣旨を十分理解した上で、自分の目的に合った留学を選択してください。交換留学については国際センター事務室へ、認定留学については所属する学部の担当課（文系学部は教務二課、商学部第二部生は商学部第二部事務課、理系学部は教務三課）へ問い合わせてください。また、人文学部で実施する学部独自の交換留学については教務二課へ問い合わせてください。

交換留学について

交換留学とは、海外の大学との協定に基づいて協定校から学生を受け入れると同時に、本学の学生を学籍上「在学」の扱いで協定校に派遣する制度です。派遣学生には本学より留学援助金が支給され、留学先大学での授業料も免除されます（その他の経費は自己負担）。また、留学先大学で履修した授業科目は本学の授業科目として単位認定されます。留学の手続きは本学を通じて行います。

◆留学の目的◆

一般に「留学」と言えば、長期の留学から短期の海外研修、語学留学、ホームステイまで、その形態や種類は多様です。しかし、留学には様々な条件や制約が伴うため、海外への漫然とした憧れや脱出願望、現実からの逃避が目的では留学の成功はあり得ません。

本学の交換留学制度は協定校の学部または大学院で、主に専門科目の知識修得を目的とするもので、単なる語学留学とは異なります。留学を考える際にはまず、何を学ぶために留学するのか目的意識を明確にする必要があります。現在の勉学状況を踏まえ、留学先大学の情報収集と十分な下調べを行い、今後の展望や留学後の目標を明確にした上で、将来計画の中で留学へ向けての準備を進めてください。

◆語学力と専門分野での知識◆

留学先では本学で専攻している分野に関連のある科目を受講することになりますが、授業は留学先の母国語で行われるため、当然、その内容を理解し、討論できるだけの語学力と専門分野の知識が要求されます。留学先で成績をおさめるためには十分な語学力と学力が必要であり、留学前から系統だった学習計画を立てて語学力の向上と知識の習得に励んでください。

留学先大学で語学力が不足していると判断された場合は、語学研修コースに入ることになり、自分の専門分野の学部に所属できず（専門科目の履修ができず）、留学期間が語学学習だけに終わってしまう可能性もあります。そうなれば、帰国後、本学で認定される単位数が極端に少ない、もしくは全くないということになり、卒業に必要な単位数を満たさず留年せざるを得ない事態も生じます。

◆異文化への適応力◆

インターネット、SNSの普及により外国との距離は一層縮まり、外国の情報は瞬時に手に入る時代です。外国の状況を自分なりに理解しているつもりでも、現実に行きしてみると日本とは大きく異なる生活環境があります。ほとんどの人が文化・習慣、言語の違いによるカルチャーショックを体験することでしょう。これを克服して異文化に適応していくためには十分な予備知識を身に付けておくとともに、異国の地での生活に耐えうる精神力と体力が必要です。

◆留学費用の準備◆

留学に必要な金額は留学先の国・地域や生活環境によって異なりますが、渡航旅費、寮費、生活費などを準備しなければなりません。入国時または査証（ビザ）取得の際に財政証明を求められることから分かるように、経済的に不安のないことが海外留学の必須条件となっています。また、**留学先でのアルバイトは禁止されています**ので、留学のための資金は、留学する前に日本国内で確保することが欠かせず、奨学金制度を利用することも検討しておく必要があります。**日本人を対象とした海外留学奨学金制度については、学生課の奨学金窓口や日本学生支援機構に相談してください。**

なお、授業料については協定に基づいて留学先大学への納入は免除されますが、本学には通常どおり納入しなければなりません。また、派遣先大学付属の語学研修コースに入る場合は授業料が個人負担となる場合があります。

交換留学中の自己負担額目安

	イギリス・フランス・ベルギー・フィンランド・スペイン・ブラジル	韓国	中国・台湾・ベトナム
生活費	1,400,000円	1,000,000円	700,000円
渡航旅費	220,000円	60,000円	60,000円
海外旅行保険*	200,000円	200,000円	200,000円
自己負担額合計	1,820,000円	1,260,000円	960,000円

注：上記の金額はあくまで過去の実績に基づいた平均であり、実際に必要な金額には個人差があります。また、語学研修コースの自己負担額は含まれていません。

*交換留学への派遣が決まった場合は、海外旅行保険（学研災付帯海外留学保険）に加入していただきます。

留学援助金

交換留学に派遣されることが決定した学生に対し、本学から留学援助金を以下のとおり支給します。ただし、福岡大学学生留学規程第9条に該当した場合には、返還を求めることがあります。

- (1) イギリス、フランス、ベルギー、フィンランド、スペイン、ブラジル派遣学生 … 25万円
- (2) 中国、台湾、韓国、ベトナム派遣学生 ……………… 10万円

◆注意事項◆

内定後に健康診断書の提出をお願いしています。4月に福岡大学で実施される健康診断を受診してください。

派遣決定後に福岡大学学生留学規程第9条に該当した場合には、その資格を取り消すことがあります。

イギリス・フランス・ベルギー・フィンランド・スペイン・ブラジル(夏期派遣) への交換留学を志願する3年次生へ

イギリス・フランス・ベルギー・フィンランド・スペイン・ブラジルへの交換留学を志願する3年次生は、交換留学生として選抜されると、留学する期間は4年次の8月から翌年7月までとなりますが、**留学期間中は福岡大学に在籍しなければなりません**。したがって、選抜されたら4年次の履修登録においては、以下の事に留意してください。

1. 留学する年に前期完結科目を履修した結果、卒業要件単位を満たしてしまうと留学期間中にも関わらず翌年の3月で本学を卒業してしまうこととなります。このようなことにならないよう4年次の履修登録を行う前に必ず所属する学部の担当課（文系学部は教務二課、商学部第二部生は商学部第二部事務課、理系学部は教務三課）で履修指導を受けてください。
2. 通常交換留学生の卒業認定は交換留学を終えて帰国した翌年の3月となりますが、帰国した年の9月に前期卒業を希望する場合は、4年次の履修登録を行う前に必ず教務二課または教務三課に申し出てください。

出願資格について

出願資格については、語学能力及び学業成績についての条件があります。その条件については派遣先大学によって異なりますので留意してください。

※詳しくは8～11ページのプログラム募集要領を参照。

◆語学能力◆

各派遣先大学によって、求めている語学能力が違います。出願資格として求めている語学能力は、出願するために定められている条件です。出願する前までに語学能力試験を受験し、求められている級やスコアを取得する必要があります。

出願資格に記載している語学能力はあくまでも出願するための条件であり、留学時の授業ではそれよりも高い語学力が要求されます。出願資格をクリアした後も更なるレベルアップを目指してください。

語学能力試験の詳細等については、4～7ページの「語学学習について」に記載しています。

◆語学能力試験一覧◆

朝鮮語	ハングル能力検定、韓国語能力試験 (TOPIK)
中国語	漢語水平考試 (HSK)、中国語コミュニケーション能力検定 (TECC)
英語	IELTS、TOEFL-iBT
フランス語	DELF・DALF
スペイン語	DELE
ポルトガル語	ポルトガル語検定試験 (CELPE-Bras)

◆学業成績 (GPA) ◆

GPAとは、各自の総合学力を客観的に数値化したものです。本学では100～90点=4、89～80点=3、79～70点=2、69～60=1、59点以下と試験放棄=0としてポイント化し、各評価の合計を総履修単位数で割ります。(小数点第3位を四捨五入)ただし、認定科目、教職課程、日本語教員課程科目等は対象外とします。

4点満点ですので、全ての科目が90点以上であれば4.0になります。**本学の交換留学制度に応募する場合は各派遣先大学が求めるGPAを満たしている必要があります(8～11ページ参照)**。公式化すれば以下ようになります。

$$\text{GPA} = \frac{(100\sim 90\text{点の単位数} \times 4) + (89\sim 80\text{点の単位数} \times 3) + (79\sim 70\text{点の単位数} \times 2) + (69\sim 60\text{点の単位数} \times 1) + (59\text{点以下及び放棄の単位数の和} \times 0)}{\text{総履修単位数 (不可及び放棄を含む)}}$$

語学学習について

◆朝鮮語◆

韓国への交換留学の出願には、初級段階の朝鮮語を既に修得済みであることが前提となりますが、これはあくまでも語学教育コースの授業を中心として受けるための最低限の条件となるものであり、正式に学部の授業を受けて単位の認定を望む人は、そうした語学的な訓練はもちろんです。自分が学びたい分野をある程度しぼるようにして、その目的に沿ってより専門的な書籍を予めできるだけ多く読んで準備しておくことが望まれます。

留学開始までに各自で検定試験などを受験し、できる限り語学力を伸ばしておく必要があります。一般的な試験としてTOPIK(韓国語能力試験)とハングル能力検定があります。

TOPIKは、初級の1級から上級の6級までの6レベルに分かれており、1～2級は聞き取りと読解、3～6級は聞き取り、書き取り、読解で構成されています。ハングル能力検定は初級の5級から上級の1級まで分かれており、試験は年2回(春季、秋季)実施されます。

留学を希望する方は、各種検定を目標にして語学能力の向上に努めてください。また、留学を目標に語学力向上をめざす皆さんのために国際センターで開講されている、特別授業「朝鮮語をのぼそう(中級以上)」の受講もお勧めします。



TOPIK



ハングル能力検定

◆中国語◆

中国語圏への交換留学の出願には、一般的に理系でHSK(漢語水平考試)の4級以上、文系で5級以上の語学能力が求められます。HSKは初級レベルの1級から上級レベルの6級までに分かれており、年4回(3月、6月、9月、12月)実施されています。学部への留学を希望する人は、HSKの試験を受けて留学希望の学部が求める水準の証明書を取っておかねばなりません。これに対し中国の言葉や文化を外国人に向けて専門的に教育するカレッジに留学する場合は、入学後の試験で実力にあったクラスに振り分けられます。しかしながら、到着した空港から一人で留学先へ向い、入学の手続きをして、宿舎に入ることができる程度の語学能力は必要です。

その他の検定として中国語検定試験、TECC(中国語コミュニケーション能力検定)があります。中国語検定は初級の準4級から上級の1級までの6レベルに分かれており、年3回(3月、6月、11月)実施されます。TECCは中国語によるコミュニケーション能力を測るテストで、1000点満点のスコア表示方式で評価されます。等級別でなく、1種類のテストで初級から上級までの受験者に対応しています。

留学を希望する方は、各種検定を目標にして語学能力の向上に努めてください。また、留学を目標に語学力向上をめざす皆さんのために国際センターで開講されている、特別授業「歩歩高 中級中国語」の受講もお勧めします。



HSK



TECC

◆英語◆

(1) TOEFL (Test of English as a Foreign Language) について

TOEFLは、英語を母国語にしない人達が、英語圏への留学を目指す際に受験しなければならない試験です。本学が実施している英語圏への交換留学派遣に出願するためにはこのTOEFL試験の中でもTOEFL-iBT(internet Based Testing)の受験が必要となります。この試験はコンピュータを利用して行われ、内容は、「リーディング」「リスニング」「スピーキング」「ライティング」の4部から構成され、スコアスケールは(得点表示)0点から120点です。受験日はほぼ通年設けられており、受験希望者はweb等で希望の受験日を予約できます。会場は日本国内に開設されるコンピュータテストセンターで実施されます。

TOEFLに関する情報は米国Educational Testing Service(ETS)のウェブサイト、日本でのTOEFL実施に関する詳細はTOEFLテスト日本事務局のウェブサイトをご覧ください。

交換留学の出願には2022年1月以降(慶熙大学校、西安交通大学、輔仁大学については2021年9月以降)に受験したスコアが有効となります。応募時には最も高いスコアを提出してください。



ETS



TOEFLテスト
日本事務局

(2) IELTS (International English Language Testing System) について

IELTSは(財)日本英語検定協会とブリティッシュ・カウンシルが共同で実施している海外留学や研修に必要な英語能力を証明する必要がある人を対象とした試験です。

イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド等の国々では入学審査の際に採用する高等教育機関が増えています。

IELTSには、アカデミック・モジュールとジェネラル・トレーニングモジュールの二種類がありますが、アカデミック・モジュールが英語で授業を行う大学や大学院に入学できる語学力に達しているかどうかを評価するものです。したがって本学の交換留学に出願するためにはこのアカデミック・モジュールの受験が必要となります。

試験は日本全国の会場で行われていますが、福岡会場では概ね1ヵ月に一度のペースで実施されています。

交換留学の出願には2022年1月以降(慶熙大学校、西安交通大学、輔仁大学、ハノイ大学については2021年9月以降)に受験したスコアが有効となります。

IELTSテスト実施に関する詳細はブリティッシュ・カウンシルまたは(財)日本英語検定協会に確認してください。

IELTSを受験するにあたっては、キャリアセンターが行うIELTS受験対策講座の受講をお勧めします。講座の詳細についてはキャリアセンターへ問合せください。



ブリティッシュ・
カウンシル



(財)日本英語
検定協会

◆フランス語◆

フランス文部省認定フランス語資格試験DELF・DALFは、DELF第1段階（A1、A2の2単位）、DELF第2段階（B1、B2の2単位）そして、最後のDALF第3段階（C1、C2の2単位）と、全6単位で構成される試験で、DALFに合格すれば、フランスやフランス語圏の大学で支障なく学ぶ事ができる語学力に達しているとみなされます。この段階に達するまで、少なくとも合計1,000時間の学習が必要とされています。

フランス語圏への交換留学の出願には、初級段階のフランス語をすでに学習済みであることが前提となりますが、これは日常生活で困らない程度のフランス語運用能力レベルであるため、真剣に語学能力の向上を図らなければ、専門分野の学部を受講できない可能性もあります。そうなれば、帰国後、本学で認定される単位数が極端に少ない、もしくは全くないということになり、卒業単位を満たさず留年せざるを得ない事態も生じます。

フランス語圏への交換留学を志望する人は、資格試験や検定試験を目標にして、語学能力の向上に努めるとともに、専門分野における知識（特にフランス語での専門用語）を増やしておくことが望まれます。また、留学を目標に語学力向上をめざす皆さんのために国際センターで開講されている、特別授業「実践フランス語」の受講もお勧めします。



DELF
DALF

◆スペイン語◆

スペイン教育文化スポーツ省（スペイン国外ではインスティテュト・セルバンテス）スペイン語認定証DELEは、CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）に基づき、A1（入門）・A2（初級）・B1（中級）・B2（中上級）・C1（上級）・C2（最上級）の全6レベルで構成される試験です。

スペインへの交換留学の出願には、初級段階のスペイン語をすでに学習済みであることが前提となりますが、これは日常生活で困らない程度のスペイン語運用能力レベルであるため、真剣に語学能力の向上を図らなければ、授業についていけない可能性もあります。そうなれば、帰国後、本学で認定される単位数が極端に少ない、もしくは全くないということになり、卒業単位を満たさず留年せざるを得ない事態も生じます。

スペインへの交換留学を志望する人は、資格試験や検定試験を目標にして、語学能力の向上に努めるとともに、専門分野における知識（特にスペイン語での専門知識）を増やしておくことが望まれます。



DELE

◆ポルトガル語◆

ブラジルはポルトガル語が公用語となっており、当然のことながら連邦立サンタ・カタリナ大学ではポルトガル語で授業が行われています。連邦立サンタ・カタリナ大学には外国人学生のためのポルトガル語コースが開講されているので、まずこのコースでポルトガル語を修得し一般の授業を受けるレベルまで語学力が向上すれば、自分の専門分野に関わる授業を受講することができることとなります。しかし、本学の学生にとって、ポルトガル語は慣れていない、または全く馴染みのない言語のため、1年間の留学期間がポルトガル語の学習だけで終わってしまい、専門分野の科目を受講できない可能性もあります。そうなれば、帰国後、本学で認定される単位数が極端に少ない、もしくは全くないということになり、卒業単位数を満たさず留年せざるを得ない事態も考慮しておかねばなりません。連邦立サンタ・カタリナ大学への留学を目指すのであれば、日常生活に困らない程度のポルトガル語能力を有していることが望まれます。また、連邦立サンタ・カタリナ大学へ交換留学を志願する際には、保護者と十分話し合い了承を得ておくこと、特

に留年の可能性を含めた経費的な負担について保護者の了解をとっておくことが肝要です。

ブラジルでの留学生活で何を学び、それを将来どのように活かしていきたいか、明確な目的意識をもって志願してほしいと思います。日本の裏側に位置するブラジル、文化も風土も日本とは全く異なるこの国での留学生活の中で、言語、文化、社会を体験的に学びつつ、理解を深めることは大変有意義なことです。異文化社会に適応し、連邦立サンタ・カタリナ大学での留学を有意義なものにするためにも、ポルトガル語については自主的に学習して、ある程度の基礎力を身に付けておく必要があります。

なお、連邦立サンタ・カタリナ大学への志願を検討する場合は、事前に国際センターに相談してください。



ポルトガル語
検定試験

令和4（2022）年度派遣 交換留学（春期派遣）

プログラム募集要領

派遣先	人数	対象学部 (出願年次は1,2,3年次)	出願資格		出願期間	選考	選考結果の発表	派遣期間	
			出願資格 語学能力	前年度までのGPA 前年度までの取得単位数					
韓国	東国大学校 (慶州キャンパス)	2人以内	人文・経済・商・理・工・スポーツ科学部	韓国語能力試験4級以上の能力を有すること。	3.00以上	2022年 5月17日(火) ～5月27日(金)	一次選考 (書類選考) 6月上旬 二次選考 (面接) 6月下旬～7月上旬	2022年9月中旬 (1年次生については2022年度前期までの成績結果において原則として規定のGPA以上であることを確認後)	2023年2月 ～2024年1月
	慶熙大学校	1人以内	人文・経済・理・工学部	韓国語での学部授業を希望する場合は韓国語能力試験3級以上の能力を有すること。英語での学部授業を希望する場合はTOEFL iBT 82点以上、IELTS 6.5以上の能力を有すること。各セクションのスコアは問わない。※1・2	2.80以上				
	慶南大学校	2人以内	医、薬を除く学部	ハングル能力検定4級以上、または韓国語能力試験1級以上の能力を有すること。あるいは、朝鮮語Ⅰまたは朝鮮語Ⅱ（共にA・Bを含む）の単位を修得した、または現在履修していること。専門科目の受講を希望する場合は、韓国語能力試験3級以上の能力を有すること。	2.67以上				
	東亜大学校	2人以内	人文・経済・商・理・工・スポーツ科学部	ハングル能力検定4級以上、または韓国語能力試験1級以上の能力を有すること。あるいは、朝鮮語Ⅰまたは朝鮮語Ⅱ（共にA・Bを含む）の単位を修得した、または現在履修していること。専門科目の受講を希望する場合は、韓国語能力試験4級以上の能力を有すること。	2.50以上				
	成均館大学	2人以内	人文学部・経済・商学部 (1年次生の出願不可)	韓国語能力試験3級以上の能力を有すること。人文学部東アジア地域言語学科韓国コースのみRegular Korean Programの受講を認める。(ただし、Regular Korean Programのみの受講となる。)					
	仁川大学校	2人以内	医、薬を除く学部	韓国語能力試験3級以上の能力を有すること。	2.20以上				
	蔚山大学校	2人以内	人文・商		3.00以上				
	国民大学校	2人以内			2.50以上				
	東義大学校	2人以内	医、薬を除く学部						
	啓明大学校	4人以内							
	釜山大学校	1人以内	人文・経済・商・理・工・スポーツ科学部	ハングル能力検定4級以上、または韓国語能力試験1級以上の能力を有すること。あるいは、朝鮮語Ⅰまたは朝鮮語Ⅱ（共にA・Bを含む）の単位を修得した、または現在履修していること。	2.00以上				
	釜山外国語大学	2人以内	人文・経済・工学部						
釜慶大学校	2人以内	人文・法・経済・商・理・工学部							
慶北大学校	2人以内	人文・経済・商・理・工・スポーツ科学部							
中国	西安交通大学	4人以内	人文・法・経済・商・理・工学部	HSK (漢語水平考試) 4級以上の能力を有すること。英語での受講を希望する場合は、TOEFL iBT 80点以上、IELTS 6.0以上の能力を有すること。※1・2	2.77以上				
	華東師範大学	2人以内		HSK (漢語水平考試) 3級以上、中国語検定試験3級以上、またはTECC (中国語コミュニケーション能力検定) 400点程度以上の能力を有すること。あるいは、中国語Ⅰまたは中国語Ⅱ（共にA・Bを含む）の単位を修得した、または現在履修していること。専門科目の受講を希望する場合は、HSK (漢語水平考試) 5級以上の能力を有すること。	2.00以上 (専門科目履修生の場合3.00以上)				
	揚州大学	5人以内	医、薬を除く学部	HSK (漢語水平考試) 3級以上、中国語検定試験3級以上、またはTECC (中国語コミュニケーション能力検定) 400点程度以上の能力を有すること。あるいは、中国語Ⅰまたは中国語Ⅱ（共にA・Bを含む）の単位を修得した、または現在履修していること。(College for Overseas Education (海外教育学院)のChinese Language Program所属となる)					
	煙台大学	1人以内		HSK (漢語水平考試) 3級以上、中国語検定試験3級以上、またはTECC (中国語コミュニケーション能力検定) 400点程度以上の能力を有すること。あるいは、中国語Ⅰまたは中国語Ⅱ（共にA・Bを含む）の単位を修得した、または現在履修していること。	2.50以上				
	広州大学	2人以内	医、薬を除く学部 (1年次生の出願不可)	HSK (漢語水平考試) 3級以上、中国語検定試験3級以上、またはTECC (中国語コミュニケーション能力検定) 400点程度以上の能力を有すること。あるいは、中国語Ⅰまたは中国語Ⅱ（共にA・Bを含む）の単位を修得した、または現在履修していること。					
	中央財経大学	1人以内	人文・法・経済・商学部	HSK (漢語水平考試) 3級以上、中国語検定試験3級以上、またはTECC (中国語コミュニケーション能力検定) 400点程度以上の能力を有すること。あるいは、中国語Ⅰまたは中国語Ⅱ（共にA・Bを含む）の単位を修得した、または現在履修していること。(Chinese Language courseの所属となる) 専門科目の受講を希望する場合は、HSK (漢語水平考試) 4級以上の能力を有すること。	2.40以上				
	黒龍江大学	10人以内	人文・経済・商学部	HSK (漢語水平考試) 3級以上、中国語検定試験3級以上、またはTECC (中国語コミュニケーション能力検定) 400点程度以上の能力を有すること。あるいは、中国語Ⅰまたは中国語Ⅱ（共にA・Bを含む）の単位を修得した、または現在履修していること。					
	ハルビン理工大学	5人以内	人文学部	HSK (漢語水平考試) 3級以上、中国語検定試験3級以上、またはTECC (中国語コミュニケーション能力検定) 400点程度以上の能力を有すること。あるいは、中国語Ⅰまたは中国語Ⅱ（共にA・Bを含む）の単位を修得した、または現在履修していること。所属できる学部は外国語学部 専門科目の受講を希望する場合は、HSK (漢語水平考試) 4級以上の能力を有すること。	2.00以上				

派遣先	人数	対象学部 (出願年次は1, 2, 3年次)	出願資格		出願期間	選考	選考結果の発表	派遣期間		
			語学能力	前年度までのGPA						
台湾	国立高雄大学	2人以内	人文・法・経済・商・理・工学部	HSK (漢語水平考) 3級以上、中国語検定試験3級以上、またはTECC (中国語コミュニケーション能力検定) 400点程度以上の能力を有すること。あるいは、中国語Iまたは中国語II (共にA・Bを含む) の単位を修得した、または現在履修していること。	2.00以上	2年次生： 32単位以上 3年次生： 64単位以上	2022年 5月17日(火) ～5月27日(金)	一次選考 (書類選考) 6月上旬 二次選考 (面接) 6月下旬～7月上旬	2022年9月中旬 (1年次生については2022年度前期までの成績結果において原則として規定のGPA以上であることを確認後)	2023年2月 ～2024年1月
	輔仁大学	2人以内	人文・法・経済・商学部 (3年次生の出願不可)	Department of Japanese Language and Cultureに所属する場合は、HSK (漢語水平考) 3級以上、中国語検定試験3級以上、またはTECC (中国語コミュニケーション能力検定) 400点程度以上の能力を有すること。あるいは、中国語Iまたは中国語II (共にA・Bを含む) の単位を修得した、または現在履修していること。専門科目の受講を希望する場合は、HSK (漢語水平考) 5級以上の能力を有すること。英語での授業の受講を希望する場合は、TOEFL-iBT 79点以上またはIELTS 6.0以上の能力を有する場合も可。各セクションのスコアは問わない。※1・2						
ベトナム	ハノイ大学	1人以内	医、薬を除く学部	IELTS6.0以上 (各セクション5.0以上) の英語能力を有すること。(English-Medium Coursesの所属となる。) ※1・2	2.50以上					

併願について：中国と台湾に位置する大学の併願は認めるがそれ以外の併願は不可
「外国語科目IまたはII (共にA・Bを含む) の単位を修得した、または現在履修していること」という出願資格は次年度以降、外す予定です。

※1 TOEFL-iBT、IELTSについては、2021年9月以降に受験したスコアを対象とする。
※2 IELTSはBritish Councilまたは(財)日本英語検定協会主催のテストのみ有効

令和5 (2023) 年度派遣 交換留学 (夏期派遣)

プログラム募集要領

派遣先	人数	対象学部 (出願年次は1, 2, 3年次)	出願資格		出願期間	選考	選考結果の発表	派遣期間	
			語学能力	前年度までのGPA					
イギリス ※1	リーズ大学	5人以内	医、薬を除く学部	[Business, English, Fine art, History of Art and Cultural Studies, Linguistics, Law, Media and Communication, Philosophy, Politics and International Studiesに所属する場合] TOEFL-iBT 92点以上、またはIELTS 6.5以上の英語能力を有し、各セクションで以下のスコアを満たしていること。(※2・3) ・TOEFL-iBT: ListeningとReading 21, Speaking 23, Writing 22 ・IELTS: 各セクション6.0以上 [上記以外に所属する場合] TOEFL-iBT 87点以上、またはIELTS 6.0以上の英語能力を有し、各セクションで以下のスコアを満たしていること。(※2・3) ・TOEFL-iBT: ListeningとReading 20, Speaking 22, Writing 21 ・IELTS: 各セクション5.5以上	3.00以上	2022年 10月19日(水) ～10月27日(木)	一次選考 (書類選考) 11月上旬 二次選考 (面接) 11月下旬～12月上旬	2023年3月下旬 (2022年度までの成績結果において原則として規定のGPA以上であること、規定の単位数(2年次生は32単位、3年次生は64単位、4年次生は96単位)を修得していることを確認後)	2023年8月 ～2024年7月
	ニューカッスル大学	3人以内	人文・法・経済・商学部	IELTS 6.5以上の英語能力を有し、各セクションで5.5以上のスコアを満たしていること。(※2) School of Modern Languageに所属する場合は、IELTS 6.0以上の英語能力を有し、各セクションで5.5以上のスコアを満たしていること。(※2・3)					
	セントラル・ランカシャー大学	2人以内	医、薬を除く学部 (1年次生の出願不可)	TOEFL-iBT 80点以上、またはIELTS 6.0以上の英語能力を有し、各セクションで以下のスコアを満たしていることBA (Hons) International Business Communicationの所属となる。(※2) ・TOEFL-iBT: 各セクション20以上 ・IELTS: 各セクション5.5以上					
フランス	リヨン政治学院	6人以内	人文・法・経済・商学部	DELTA B2レベル以上の能力を有すること。	2.00以上				
	セルジー・パリ大学	4人以内	人文・法・経済・商・工学部	フランス語技能検定試験3級以上またはDELTA B2レベル以上の能力を有すること。あるいは、フランス語Iまたはフランス語II (共にA・Bを含む) の単位を修得した、または現在履修していること。LEI Anglais/Japonaisの所属となる。					
ベルギー	リエージュ大学	2人以内	人文・法・理・工学部	DELTA B1レベル以上の能力を有すること。	2.50以上				
フィンランド	タンペレ大学	2人以内	人文・商・理学部	TOEFL-iBT 92点以上、またはIELTS 6.5以上の英語能力を有し、各セクションで以下のスコアを満たしていること。(※2) ・TOEFL-iBT: 各セクションスコアは問わない ・IELTS: 各セクション5.5以上	2.00以上				
スペイン	セビージャ大学	1人以内	医、薬を除く学部	DELE B1レベル以上の能力を有すること。 所属できる学部はFaculty of PhilosophyのDegree of Studies in East Asiaのみ					
ブラジル	連邦立サンタ・カタリナ大学	2人以内	医、薬を除く学部	ブラジル教育省が実施する外国人のためのポルトガル語検定試験 CELPE-Brasにおいて、Intermediateレベル以上を取得しているか、それと同等レベルの語学力を有すること。					

併願について：イギリスとフィンランドに位置する大学、フランスとベルギーに位置する大学の併願は認めるがそれ以外の併願は不可
「外国語科目IまたはII (共にA・Bを含む) の単位を修得した、または現在履修していること」という出願資格は次年度以降、外す予定です。

※1 派遣決定後、IELTS for UKVIを受験し出願資格の語学能力以上のスコアが必要になる可能性がある。
※2 TOEFL-iBT、IELTS (British Councilまたは(財)日本英語検定協会主催のテストのみ有効) については2022年1月以降に受験したスコアを対象とする。
※3 事前の語学コースに参加する場合は、開講が8月初旬となるため、前期試験日程と重なる場合がある。また、事前の語学コースに参加する場合には、IELTS for UKVIのスコアが必要になる可能性もある。

応募方法と選考について

◆応募方法◆

交換留学の申込にはWEB申請が必要です。所定の出願期間（8～11ページ参照）にFUポータル「交換留学申請」の画面を開き、必要事項を入力したうえで、申請に必要な書類を国際センター事務室に提出してください。

●WEB申請方法●

①

学生ポータルにログインする。



②

トップページから学生生活メニューを選択し、交換留学・海外研修「申請」ボタンを選択。



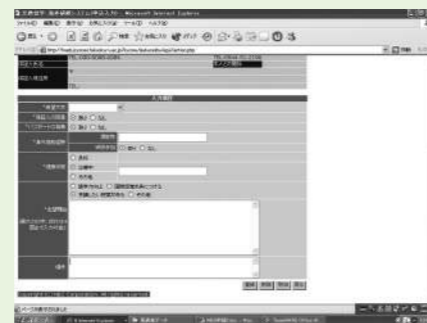
③

「希望する交換留学先大学」を選択し、「申請受付（新規入力）」の○を押す。



④

申込に必要な情報を入力。



⑤

入力結果を確認。



⑥

WEB申請終了後、画面上に表示される時間割表をプリントアウトし、必要事項を記入の上、申込期間内に必要書類と一緒に国際センターへ提出する。

注意

WEB申請だけでは申請完了とはなりません。

●必要書類●

- (1) 直近の成績通知書の写し（韓国・中国・台湾に出願する学部1年次生は9月に提出）
- (2) 時間割表（WEB申請後に表示されるため、FUポータルシステムから所定の用紙を出し、必要事項を記入すること）
- (3) 証明写真（3×4cm）1枚（裏に学籍番号と氏名を記入すること）
- (4) 授業科目確認表（写し）
- (5) 語学能力を証明する書類
 - ①韓国派遣
朝鮮語能力を証明するもの（写し）
※一部の大学は英語能力を証明するもの（TOEFL-iBT、IELTSのスコア）でも申込可能。詳しくは8～9ページのプログラム募集要領を参照。
 - ②中国及び台湾派遣
中国語能力を証明するもの（写し）
※一部の大学は英語能力を証明するもの（TOEFL-iBTまたはIELTSのスコア）でも申込可能。詳しくは8～11ページのプログラム募集要領を参照。
 - ③ベトナム派遣
IELTSのスコアを証明するもの（写し）
※詳しくは10～11ページのプログラム募集要領を参照。
 - ④イギリス、フィンランド派遣
TOEFL-iBTまたはIELTSのスコアを証明するもの（写し）
※詳しくは10～11ページのプログラム募集要領を参照。
 - ⑤フランス及びベルギー派遣
フランス語能力を証明するもの（写し）
※詳しくは10～11ページのプログラム募集要領を参照。
 - ⑥スペイン派遣
スペイン語能力を証明するもの（写し）
※詳しくは10～11ページのプログラム募集要領を参照。
 - ⑦ブラジル派遣
ポルトガル語検定試験の証明書またはポルトガル語学習歴を証明するもの（写し）
※詳しくは10～11ページのプログラム募集要領を参照。

「福岡大学交換留学願書」にご記入いただいた個人情報および必要書類は、交換留学生の選考、留学補助金支給（留学援助金）、派遣手続き等、交換留学に関する業務のために利用されます。その他の目的では利用されません。

◆選考について◆

語学能力、学業成績、面接により総合的に評価して決定します。

- 1次選考（書類選考）…出願資格を満たした応募者の中から面接対象者を選出。
- 2次選考（面接）…日本語及び派遣先の言語での質疑応答。

語学能力が要求される基準値以上であることはもちろんですが、基礎的学力があること、目的意識が明確であること、人物的に優秀であること等といった点を総合的に審査します。

交換留学生に選抜されたら

◆オリエンテーションへの参加◆

交換留学生に決定後、出発までの間に、3回のオリエンテーション及び各種ガイダンスを実施します。これを通じて、留学先への入学願書、入寮申込等の書類提出、査証（ビザ）申請手続き、海外旅行保険の手続き、危機管理団体提供サービスの加入手続き、留学上の注意、就職活動についての説明、留学中のメンタルケア等について様々な助言を行います。交換留学への派遣が決まった方は必ず参加しなければなりません。

なお、オリエンテーションや各種ガイダンスは以下の日程を予定しています。遅刻・欠席の場合は派遣を取消すことがあるためご注意ください。

	夏期派遣交換留学生	春期派遣交換留学生
第1回オリエンテーション	4月中旬	10月中旬
キャリアセンターによるガイダンス	5月上～中旬	11月上旬
ヒューマンディベロップメントセンターによるガイダンス		
第2回オリエンテーション	6月中～下旬	12月上旬
第3回オリエンテーション	7月中旬	1月下旬

交換留学には保証人（ご父母等）の同意が必要です。所定の誓約書・同意書を提出していただきます。

◆本学での履修登録◆

本学での履修登録をする際は、自分の必修科目・選択科目と留学先で履修しようとする科目を照らし合わせながら履修登録を行わなければなりません。履修計画において留意すべきことは留学期間を含めた4ヵ年（4年次で留学する場合は5ヵ年）の履修で卒業に必要な単位を修得し、卒業資格を得るようにすることです。そのため留学先での授業も当然のことながら、留学前には本学での授業を疎かにしないこと、単位を確実に取得しておくことが必要です。**留学先での成績評価及び帰国後の履修状況によっては修得単位数が卒業要件を満たさず留年になる場合がありますので、十分留意の上、勉学に励んでください。**

履修登録の詳細については、必ず当該学部の国際センター委員、教務委員及び所属する学部の担当課（文系学部は教務二課、商学部第二部生は商学部第二部事務課、理系学部は教務三課）に相談し、指導を受けてください。

なお、本学と留学先大学で学年暦にずれがある場合（夏期派遣）は次のようになります。

- ・4月に在学学年の履修指導を受けて履修登録を行い受講する。
- ・通年科目については、留学前の前期に登録し履修した科目を帰国後に継続して履修することが認められている（ただし、帰国後の履修方法については、学部によって相違があるので**教務二課または教務三課で履修指導を受けること**）。
- ・後期完結科目については、帰国後に履修手続きをする。

なお、教職課程等については教育実習が留学期間と重なる場合があるため、事前に教職課程教育センター（8号館2階）に相談してください。

◆帰国後の単位認定◆

留学先大学で履修した科目の単位認定は、本人から提出された留学報告書及び留学先から送付された成績評価を基に、まず当該学部の国際センター委員または教務委員が認定原案を作成します。認定原案を作成する際には留学先大学で履修した科目の講義内容、時間数、単位、成績の他、本人の学習内容も審査します（本人と面談する場合があります）。留学先大学で履修した科目の単位数と本学の設置単位数は異なりますが、実質授業時間数を計算する等の方法で本学の単位に換算します。単位認定の対象となる科目は本人の学部に設置科目としてあるものに限られます。最終的な単位認定は60単位を限度に当該学部教授会の議を経て学長が行います。

※単位換算のために必要な書類（所定の期日までに国際センター事務室に提出する物）

- ・留学報告書（所定用紙）
- ・履修科目の成績表（本学が留学先大学より入手する）
- ・場合により、単位認定の参考資料
（授業で使用したテキスト、ノート、教材、提出したレポート等）※コピー可

留学生活における危機管理

2015年11月13日のパリ同時多発テロ事件以降、今なお、ヨーロッパを始め各国で頻発しているISIL（イラクとレバントのイスラム国）を始めとする武装組織によるテロ行為、そして緊張が続く日中、日韓関係等、各国の治安情勢は改善の兆しが見えない状況です。

このように、不穏な世界情勢が続く中、比較的平和で治安のよい国、日本に住み、平和慣れしている皆さんの中には、“安全であること”について改めて考えている人も多いのではないのでしょうか？

一般犯罪の面においても、海外における治安情勢は日本の比ではありません。**特に窃盗事件（空き巣、置き引き、スリ）、レイプ、暴行、傷害事件等、渡航先で邦人が被害にあう事件も起きているため、日本にいるとき以上に防犯意識を強くもつことが大切です。**

留学は今後の人生に大きなプラスとなる絶好の機会ですし、海外で生活することは刺激的かつ冒險的です。しかし同時に少しの油断が事件・事故につながることも忘れてはいけません。留学に大切なことは、日本ではない異文化社会で生活していることを認識し、常に自分の中に危機管理意識を持つことです。自分の身の安全は自分の責任で守る、という基本姿勢さえ忘れなければ、留学生活は楽しく、実りの多いものになるはずで。国際センターでは皆さんが有意義な留学生生活を継続していけるよう、協定校の担当部署と緊密な協力体制を取りながら支援を行いますが、以下は皆さん一人一人に常に心に留めておいてほしいアドバイスです。

1. 「自分の身は自分で守る」が鉄則
2. パスポート、クレジットカード、金銭など貴重品の管理は厳重に。過去の交換留学で、これらを紛失したり、盗まれた事件もあります。
3. 危険な場所、人気の少ない場所、特に地元の人や大学関係者が近寄らないように指導している場所には行かないこと。
4. どのような時にも狙われやすい格好やスキのある行動をとらないように。
5. 自分の名前や住所、その他個人情報に不用意に他人に教えないように。過去に、ブログなどから個人情報が漏れていやがらせなどのトラブルに巻き込まれた事例があります。

6. いつ、どこで、何が起こっても緊急連絡がとれるよう、家族、大学関係者、身近な友人との連絡網を整備しておくこと。
7. 世界情勢によっては、帰国勧告・帰国指示をだすことがあります。帰国に関わる諸経費は自己負担となります。

海外における治安状況等の最新情報は、外務省海外安全ウェブサイト
にアクセスして情報収集してください。



※交換留学生は、海外での安全確保のために、海外旅行保険（学研災付帯海外留学保険）と留学生危機管理サービスに加入することが、必須条件となっています。詳細はオリエンテーションで説明します。

留学中の学生生活

◆交換留学生としての留意事項◆

交換留学生は留学中及び帰国後において、以下の留意事項を厳守してください。

- ① 勉学を目的とした留学であることを十分認識し、常に真面目な態度で臨むこと。
- ② 留学先国の法令、規則を遵守し、社会秩序に違反しないよう行動すること。
- ③ 福岡大学の学生として自覚をもって行動すること。
- ④ 車およびオートバイの運転は禁止する。
- ⑤ 留学先でのアルバイトは禁止する。
- ⑥ 留学中および留学前後に留学先以外の都市で行動する場合は、自分自身の責任において対処すること。
- ⑦ 留学先での住所・連絡先を現地到着後速やかに報告すること。
- ⑧ 留学先での履修科目を登録後速やかに報告すること。
- ⑨ 帰国後は指定された締切日までに報告書（所定用紙）を提出すること。
- ⑩ 国際センターが主催する説明会へ積極的に参加・協力すること。
- ⑪ 派遣先の国情、大学の事情などにより、変更や中止となる場合がある。

◆カルチャー・ショック◆

留学生活中、誰もが体験するのがカルチャー・ショックでしょう。異国の地で実際に生活を始めると、それまで本や映画やテレビで見知っていたこととは異なった考え方や生活習慣に触れ、戸惑いを感じたり意思疎通に自信を失いかけたりすることが往々にして起こります。特に留学して間もない頃は、日常の行動範囲が極端に狭くなり、寮の部屋と食堂、教室、図書館の間を行き来するだけの生活、そして言葉による劣等感や、予習・復習に追われる日々など、過去の留学生達は誰もが体験してきました。そしてこの“カルチャー・ショック”を異文化体験として受けとめ、克服できたときに、何事においても自信を持って積極的に臨むようになり、勉学だけではなく日常生活、コミュニティでの活動、人との交流などを含め、行動の幅は広がり、有意義で充実した留学生活を過ごすことができるのです。

充実した留学生活を送るためには引っ込み思案は禁物です。“以心伝心”の文化圏とは違って、自

分から働きかけないと何も始まりません。授業中でも日常生活においても自分の意見をはっきりと主張しましょう。留学先の大学には留学生のためのアドバイザーがいますので、分からないことや困ったことがあれば遠慮なく尋ね、相談してください。こちらから問題を投げかけない限り何の手段も講じてくれませんが、その反面、積極的に相談すれば、最後まで親身になって問題解決に当たってくれます。

◆留学先での履修登録◆

留学先大学で履修する科目については、留学前にある程度決めておく必要がありますが、時間割の都合、受講人数の制限、語学能力の制限などの理由で希望する科目を登録できない場合があります。また、科目によっては、週500ページ以上のテキストを読まなければならない場合があり、レポートの提出を求められたりすることも多いので、授業形態や自分の語学能力を考慮に入れ、各講義要目を参考にしながらチューターと相談の上、履修登録を行ってください。最低履修科目数は各学期3～4科目、2学期間を通じて6～8科目です（特に2・3年次生は最低条件）。

◆授業を受ける心構え◆

留学したばかりのころは生活環境に慣れるのに苦労するため、授業に出席すること自体大変です。そこで、まず講義の進め方や予習復習の仕方等を担当の教員に聞いた上で履修科目を決めることが望ましいです。クラスは少人数編成で、講義の方法も教員の一方的な授業ではなく、学生からの質問や発言に多くの時間を割いています。授業では積極的に発言することを心がけ、理解できないことがあった場合は遠慮せずに質問することが大切です。黙っていれば講義内容の全てを理解しているものと思われ、そのまま授業は先に進んでしまいます。教員は学生からの質問に対しては懇切丁寧な答えをくれますし、理解できるまで説明してくれます。たとえ言葉の面でうまくコミュニケーションが図れなかったとしても、努力したことに対しては正當に評価されるため自信をもって授業に参加し積極的に発言するようにしてください。

留学中一番大変だったことは？…と聞くと誰もが「予習」と答えます。ほとんどの授業でシラバスと呼ばれる授業進行計画表（以下、シラバス）が配布され、講義の目的、教科書、参考文献、進捗、試験の方法と時期、レポートの書き方等が書かれています。このシラバスに沿って授業が進められるため、熟読し理解しておく必要があります。授業中に教員が指示することもあります。このシラバスに沿って予習をしておく必要があります。予習をしなければ授業の議論にも参加できないし、テストも受けられません。これまでの留学生は、平均して一日5・6時間以上を予習に費やし試験前に図書館で深夜まで勉強する日が続いたと言っています。また、試験前でなくても、連日連夜テキストを読むことに追われたこともあり、留学前に速読とヒアリングの訓練をもっとしておくべきだったと言います。さらに授業を理解するだけでなく、教員から与えられたトピックス等を基に、自分で調べ、理解し、独自の考えを発表するため、予習・復習が絶対に必要なことは言うまでもありません。授業についていくだけではなく、これ以外に宿題やレポートに費やす時間も必要です。

授業は教員の一方的な講義だけではなく、学生の質問や発言・討論という形で進められる授業が多く、日本人学生があまりにも受け身の授業に慣れ過ぎているせいか、討論が苦手です。ノートを書いているうちに授業が終わってしまうなど、圧倒されてしまっていることが多いようです。

言葉に自信がない、的外れなことを言うのではないかと、討論の内容についての知識がな

い、反論されたら困る等の不安がその理由の多くです。しかし、沈黙しては自分のためになりません。最初は多少誤っても構いません。できるだけ平易な表現で、クラス全員に分かるように自分の意見を発言してみてください。

討論に積極的に参加するためには、予習を怠らず、十分な準備をしておくことを心がけてください。経験を重ねて討論で良い発言ができるようになると、自身の成績評価につながります。

授業では様々な課題やレポートを作成しなければなりません。スペルや文法上の誤りが無いように、また、レポートの体裁もきちんと決められた形で作成することが必要です。学期中は、毎日図書館に通って調べながら課題をこなしたり、時には多くの文献をくり返し読み、レポートをまとめることもあるようですが、そのような作業を通してレポートを書くテクニックや図書館の利用法を習得していくのです。

交換留学実施協定校一覧

①所在地 ②創立年 ③設置形態 ④学生数 ⑤教職員数 ⑥専攻分野

春期派遣



東義大学校 / Dong-eui University (韓国)

①釜山広域市 ②1977年 ③私立 ④約15,000人 ⑤約550人
⑥人文、法学、政治学、ビジネス、経済、自然科学、人類生態学、看護、健康科学、東洋医学、工学、芸術、スポーツ科学など



蔚山大学校 / University of Ulsan (韓国)

①蔚山広域市 ②1970年 ③私立 ④約13,000人 ⑤約2,300人
⑥人文、社会科学、経営、自然科学、人類生態学、工学、音楽、芸術、医学など



仁川大学校 / Incheon National University (韓国)

①仁川広域市 ②1979年 ③国公立 ④約14,000人 ⑤約1,200人
⑥人文、自然科学、社会科学、法学、工学、情報技術、経営、東北アジア国際通商学、芸術・体育、教育、科学など



釜山大学校 / Pusan National University (韓国)

①釜山広域市 ②1946年 ③国公立 ④約35,000人 ⑤約3,600人
⑥人文、社会科学、自然科学、工学、教育、経済・国際貿易、ビジネス、薬学、人類生態学、芸術、看護、科学、工学、スポーツ科学など



東亜大学校 / Dong-A University (韓国)

①釜山広域市 ②1947年 ③私立 ④約23,000人 ⑤約800人
⑥人文科学、自然科学、生活科学、法学、社会科学、経営、生命資源科学、工学、スポーツ科学、芸術、医学、国際学など



啓明大学校 / Keimyung University (韓国)

①大邱広域市 ②1899年 ③私立 ④約4,000人 ⑤約500人
⑥人文、国際学、教育、経営、社会科学、法学、自然科学、環境、工学、医学、看護、芸術、体育、薬学、リベラルアーツなど



国民大学校 / Kookmin University (韓国)

①ソウル市 ②1946年 ③私立 ④約24,000人 ⑤約1,700人
⑥人文、社会科学、法学、経済、商学、科学、工学、芸術、体育など



慶熙大学校 / Kyung Hee University (韓国)

①ソウル市 ②1949年 ③私立 ④約38,600人 ⑤約4,700人
⑥人文、法学、政治・経済、経営、ホテル・観光、科学、人類生態学、医学、歯科、薬学、看護、音楽、芸術、ダンス、工学、体育など



釜慶大学校 / Pukyong National University (韓国)

①釜山広域市 ②1996年 ③国公立 ④約18,000人 ⑤約1,200人
⑥人文・社会科学、自然科学、経営、工学、水産科学、環境・海洋科学など



東国大学校 (慶州キャンパス) / Dongguk University, Gyeongju (韓国)

①慶州市 ②1906年 ③私立 ④約8,000人 ⑤約370人
⑥仏教、人文科学、自然科学、社会科学、経営、教育、医学など



慶北大学校 / Kyungpook National University (韓国)

①大邱広域市 ②1946年 ③国立 ④約25,000人 ⑤約2,300人
⑥社会科学、自然科学、経商学、工学、農業生命科学、芸術、教育、医学、歯学、獣医、生活科学、看護、薬学、生態環境、科学技術、グローバル人材、行政、科学技術生命資源自律、保健福祉など



慶南大学校／Kyungnam University (韓国)

①慶尚南道昌道市 ②1946年 ③私立 ④約12,000人 ⑤約1,200人
⑥文科、健康科学、師範、経商、法政、工学、教養融合など



釜山外国語大学校／Busan University of Foreign Studies (韓国)

①釜山広域市 ②1982年 ③私立 ④約8,000人 ⑤約260人
⑥英日中学、グローバル人文融合学、グローバルビジネス学、グローバル創意融合学、グローバルIT学など



成均館大学／Sungkyunkwan University (韓国)

①ソウル市 ②1398年 ③私公 ④約25,000人 ⑤約3,900人
⑥教養、儒学、文科、社会科学、経済、経営、師範、芸術、法学、自然科学、情報通信、ソフトウェア、工科、薬学、生命工学、スポーツ科学、医学など



華東師範大学／East China Normal University (中国)

①上海市 ②1951年 ③国公立 ④約35,000人 ⑤約4,300人
⑥人文・社会科学、外国語、教育、心理学、健康・スポーツ、行政学、ビジネス、金融・統計学、コミュニケーション、芸術など



揚州大学／Yangzhou University (中国)

①揚州市 ②1902年 ③国公立 ④約44,000人 ⑤約6,000人
⑥農学、科学、工学、芸術、ビジネス、中国語・文学、教育、外国研究、園芸、ジャーナリズム・コミュニケーション、法学、数学、医学、体育、社会科学、観光・料理、獣医学など



広州大学／Guangzhou University (中国)

①広州市 ②2000年 ③国公立 ④約35,000人 ⑤約3,000人
⑥ビジネス、科学、工学、経済、教育、地理学、人文、ジャーナリズム・コミュニケーション、法学、音楽・ダンス、政治、行政学、観光など



煙台大学／Yantai University (中国)

①烟台市 ②1984年 ③国公立 ④約30,000人 ⑤約1,500人
⑥国際教育、法学、科学、工学、経済・経営、外国語、人文、海洋学、薬学、音楽・ダンス、体育など



中央財経大学／Central University of Finance and Economics (中国)

①北京市 ②1949年 ③国公立 ④約20,000人 ⑤約1,800人
⑥政治・経済、商学、コンピュータ、中国文学、英語、社会学、心理学、数学、法学、ジャーナリズムなど



ハルビン理工大学／Harbin University of Science and Technology (中国)

①ハルビン市 ②1950年 ③国公立 ④約33,000人 ⑤約2,700人
⑥理工系学部を中心に経済学部、法学部、日本語学部など



西安交通大学／Xi'an jiaotong University (中国)

①西安市 ②1896年 ③国公立 ④約42,000人 ⑤約6,000人
⑥理、機械工、電子・情報工、宇宙工、医、経済・金融、経営、人文・社会科学、公共政策・行政など



黒龍江大学／Heilongjiang University (中国)

①ハルビン市 ②1981年 ③国公 ④約500人 ⑤約100人
⑥哲学・公共管理、経済・工商管理、法学、教育科学研究、文学、新聞伝媒、西語、俄語、東語、芸術、歴史文化観光、数学科学、物理化学・技術、化学化工・材料、生命科学、電気工学、電子工学、計算機科学技術、ソフトウェア、建築工学、水利電力、農業支援・環境、情報管理、応用外語、マルクス主義など



輔仁大学／Fu Jen Catholic University (台湾)

①台北縣新莊市 ②1925年 ③私立 ④約26,000人 ⑤約2,000人
⑥リベラルアーツ、芸術、コミュニケーション、教育、医学、科学、工学、外国語、人類生態学、法学、社会科学、経営など



国立高雄大学／National University of Kaohsiung (台湾)

①高雄市 ②2000年 ③国公立 ④約5,500人 ⑤約600人
⑥人文・社会科学、法学、経営、科学、工学など



ハノイ大学／Hanoi University (ベトナム)

①ハノイ市 ②1959年 ③国立 ④約15,000人 ⑤約1,000人
⑥外国語、ベトナム学、経営・観光、国際、情報工など

夏期派遣



ニューカッスル大学／Newcastle University (イギリス)

①ニューカッスル・アボン・タイン市 ②1834年 ③国公立 ④約29,000人 ⑤約6,200人
⑥人文、法学、政治・経済、ビジネス、農学、科学、工学、歯科、医学など



リーズ大学／University of Leeds (イギリス)

①リーズ市 ②1904年 ③国公立 ④約38,000人 ⑤約9,200人
⑥人文、法学、政治、ビジネス、科学、工学、医学、スポーツ科学、音楽、演劇など



セントラル・ランカシャー大学／University of Central Lancashire (イギリス)

①プレストン市 ②1828年 ③公立 ④約35,000人 ⑤約2,000人
⑥商学、法学、応用社会学、薬学、生物医学、文化学、創造産業学、健康科学、理学、工学など



リヨン政治学院／Sciences Po Lyon (フランス)

①リヨン市 ②1948年 ③国公立 ④約1,800人 ⑤約400人
⑥政治、メディア、コミュニケーション、文化など



セルジー・パリ大学／CY Cergy Paris University (フランス)

①セルジー・ポントワーズ市 ②2020年 ③国公立 ④約25,000人 ⑤約1,700人
⑥法学、経済、経営、国際学、言語、人文、科学、教育など



リエージュ大学／University of Liege (ベルギー)

①リエージュ市 ②1817年 ③国公立 ④約25,000人 ⑤約1,400人
⑥人文、哲学、法学、政治、科学、医学、獣医学、心理学、教育学、社会科学、応用理学、農学、建築など



タンペレ大学／Tampere University (フィンランド)

①タンペレ市 ②2019年 ③国公立 ④約20,000人 ⑤約5,000人
⑥通信科学、教育学、商学、薬学、生命科学、自然科学、社会科学など



セビージャ大学／University of Seville (スペイン)

①セビージャ市 ②1505年 ③国公立 ④約80,000人 ⑤約6,900人
⑥言語、地理歴史、教養、生物、薬学、物理、情報工学、数学、化学、建築、観光、哲学、心理学、法学、医学、看護、歯学など



連邦立サンタ・カタリナ大学／Federal University of Santa Catarina (ブラジル)

①フロリアノポリス市 ②1960年 ③国公立 ④約41,000人 ⑤約5,800人
⑥人文、法学、経済、ビジネス、科学、工学、農学、海洋学、歯科、医学、看護、薬学、体育など

語学力UPを目的とした「特別授業」を開講します
交換留学への挑戦や語学をととした文化理解等目的はさまざま

◎特別授業

正規科目の語学に関する授業に加えて、より語学力を向上させたい学生向けの授業です（主催：国際センター）。英語・フランス語・朝鮮語・中国語のクラスを開講しています。学部学年を問わず、すべての学生が受講可能です（受講料無料、単位認定なし）。

特に「フランス語・朝鮮語・中国語」については、交換留学派遣を目指すためのクラス（または交換留学派遣後の語学力維持のクラス）として開講します。受講のためには条件が必要になる科目もありますので、詳細は国際センターウェブサイト「特別授業」のページをご参照ください。

科目名	言語	定員	担当教員	開講日
Introduction to Global Career Design	英語	なし	新田 よしみ	前期：木曜5限
Japanese Subcultures		なし	新田 よしみ	前期：火曜4限
To be a competent speaker		なし	新田 よしみ	後期：木曜5限
Cartoons in America		なし	新田 よしみ	後期：火曜4限
Overseas Training Program		18	Stephanie A. Weston	前期：月曜4限
Overseas Training Program		18	Stephanie A. Weston	後期：月曜4限
Global Issues Practicum		18	Stephanie A. Weston	前期：水曜4限
Global Issues Practicum		18	Stephanie A. Weston	後期：水曜4限
Japanese History and Culture		20	Tim Cross	前期：火曜5限
実践フランス語		フランス語	15	清水 りえ子
朝鮮語をのばそう (中級以上)	朝鮮語	15	申 鎬	前期・後期：火曜3限
歩歩高 中級中国語	中国語	15	王 雲燕	前期・後期：木曜5限

募集時期等はFUポータルや国際センターウェブサイトでご案内します。ぜひお申込みください。

※令和3年度に「グローバル特別授業」と題し開講していた英語のクラスについて、令和4年度からは統一して「特別授業」と名称を変更しました。

外国人留学生と交流を深めよう！

福岡大学国際交流学生ボランティアチーム (FIT) 募集

福岡大学国際交流学生ボランティアチーム、通称FIT (フィット) は「Fukuoka University International Team」の頭文字を取って名付けられました。

FITは登録制のボランティアで、現在約120名の学生が登録しています。

国際センターでは、海外の協定大学から交換留学生や短期研修生を受け入れており、彼らを支援するサポート役としてFITが活動しています。

留学生の科目登録アドバイス、キャンパス案内、日本語文化研修通訳、日本語授業アシスタント、交換留学生のホストファミリー、各地見学研修の引率などさまざまな活動を提供していますので、興味のある方は国際センター事務室までお問い合わせください。

